

特別講演「幸せを育む住まいと建てもの」

隈研吾建築都市設計事務所 主宰 建築家 隈 研吾



PROFILE

1954年横浜生まれ。1979年東京大学建築学科大学院修了。コロンビア大学客員研究員を経て、現在、隈研吾建築都市設計事務所主宰。自然と技術と人間との新しい関係を切り開く建築を提案。

主な作品に「亀老山展望台」(公共建築賞優秀賞、「JCD デザイン賞'95」文化・公共施設部門最優秀賞受賞)「高知県梶原町地域交流施設」(通産省選定グッドデザイン賞施設部門・新しいなかデザイン賞大賞受賞)「水ノガラス」(アメリカ建築家協会ベネディクトス賞受賞)「森舞台/宮城県登米町伝統芸能伝承館」(日本建築学会賞受賞)「馬頭町広重美術館」(村野藤吾賞、林野庁長官賞受賞)「石の美術館」(インターナショナル・ストーン・アーキテチャー・アワード受賞)。また、2002年フィンランドよりスピリット・オブ・ネーチャー 国際木の建築賞を受賞。

著書に「反オブジェクト」(筑摩書房)「新・建築入門」(ちくま新書)「建築的欲望の終焉」(新曜社)等。